

毛筆による学年日本一決定大会 第43回 全国学生書写書道展

～文字文化の発展と伝承・書く力の向上をめざして～

文部科学大臣賞授与 席書の部 4名 (小学校低学年、中学生) 合計
公募の部 4名 (小学校高学年、高・大学生) 8名

席書の部

予選作品×切日

2019年

6月30日

必着



公募の部

作品×切日

2019年

8月25日

必着



「学年日本一」をめざして練習しよう!!

主催 全国書写書道教育振興会
後援 文部科学省・三重県伊賀市
東京都教育委員会・全国連合小学校長会
全日本中学校長会・全国高等学校長協会
協賛 日本書写技能検定協会
日本パソコン能力検定委員会
日本書写書道検定委員会

第43回全国学生書写書道展 実施要項

当法人では、文部科学省の学習指導要領に基づいた書写教育の普及に寄与することを目的とし、年間5つの全国コンクールおよび展覧会を開催致しております。

このたび、ご案内差し上げました、「第43回 全国学生書写書道展」は、学生の皆さんが夏休みの期間に毛筆書写の作品を出品いただく全国展です。

本展覧会は、全国各地に設けられた会場で、配布された2枚の用紙に学年課題を書き上げる『席書の部』、練習を重ねた最上の作品を選びご出品いただく『公募の部』の2部門で開催をいたしております。

実施要項の内容をご覧ください多くのご出品をいただけますよう、お待ちしております。

- 1. 行事名** 第43回全国学生書写書道展
- 2. 目的** 文部科学省の学習指導要領に基づいた書写教育の普及に寄与することを目的とします。
- 3. 主催** 一般社団法人 全国書写書道教育振興会
- 4. 後援** 文部科学省・三重県伊賀市・東京都教育委員会・全国連合小学校長会
全日本中学校長会・全国高等学校長協会・(一財)日本書写技能検定協会
(一社)日本パソコン能力検定委員会
- 5. 協賛** 日本書写書道検定委員会
- 6. 出品締切** 席書予選 2019年6月30日(日) 必着
公 募 2019年8月25日(日) 必着
- 7. 出品資格** 幼児・小学生・中学生・高校生・学生(専門学校・短期大学・大学・大学院)
- 8. 出品料**
(税込み)

○団体	席書の部：幼児～中学生	1点	650円
	高校生～学生	1点	860円
	公募の部：半紙・六ツ切・八ツ切	幼児～中学生	1点 650円
	半紙・六ツ切・八ツ切	高校生～学生	1点 860円
	半切	幼児～学生	1点 1,080円
○個人	部門、学年に関係なく	1点	2,160円
- 9. 席書決勝大会** 期 間：2019年7月21日(日)～2019年8月20日(火)
会 場：全国24会場にて開催(P10参照)
出場費：800円(税込み)
- 10. 展覧会** 2019年9月27日(金)より ネット展開催
- 11. 表彰式** 2019年9月29日(日)(一財)日本教育会館・東京都千代田区一ツ橋2丁目6-2
- 12. 出品規定** 本コンクールは席書の部・公募の部がありどちらにも出品することができます。

○席書の部

席書の部は予選があります。まず予選作品を出品していただき、予選合格者には『席書予選合格通知』を発行いたします。合格者のみ決勝大会に出場できます。

【予選について】

予選作品の課題は自由。課題が違えば一人何点でも出品可能です。

作品には作品番号を裏左下に鉛筆で記入。原則として全作品送付。複数作品はクリップで止めてください。

予選合格者には『席書予選合格通知』を発行いたします。

【決勝大会について】

席書時間は20分です。当日現地にて、1人につき2枚配布される用紙に規定課題・学年氏名を書き、どちらか1枚を提出します。手本や手本に類するものは持ち込むことができません。

【繰上げ参加について】

予選合格者がやむを得ず席書決勝大会を欠席する場合は、他の予選出品者を繰り上げて参加させることができます。（※予選作品を出品していない方は、繰上げ参加することはできません。）

【出品票について】

『席書予選合格通知』には決勝大会当日、作品に貼付する出品票がついています。この出品票は当人のみ使用することができます。修正をして他人が使うことはできません。

席書	学年	決勝大会課題		用紙	用紙	署名・その他
	幼児	こ		ま	楷書	
小1	て	が	み			
小2	お	り	づる			
小3	す	み	の色			
小4	美	し	い森			
小5	文	字	の美			
小6	伝	統	文化			
書	中1	朝	の雲海	楷書または行書	八ツ切	○高校生以上の署名は作品に応じて処理すること ※署名は必須・落款印のみ不可
	中2	紅	葉の山野	行書		
	中3	山	頂の絶景			
高校	A 漢詩	雨	過一蟬噪	自由（旧字体使用可、漢字・かなの変換は自由）	半切	○出品票は作品の右下に貼付
	B 俳句	詠るや	江戸にはまれな山の月			
学生	C 漢詩	花散餘香來客座	竹分新翠過鄰家			
	D 短歌	五月雨の	空もとどろに郭公 なにを憂しとか 夜ただなくらむ			

○公募の部

公募の部には規定課題と自由課題があり、どちらにも出品することができます。高校生以上は規定課題がありません。

公募	規定課題		自由課題	共通事項
	幼・小1	つき	○課題、用紙共に自由（ただし半切サイズまで） ○課題が違えば、一人何点でも出品可 ※ただし出品点数に関係なく賞の授与は一つ	○用紙の色は白に限る ○墨の色は黒に限る（薄墨は可） ○縦長・縦書き ○作品には学年・氏名を自署すること 学年記入例：よう、小1、中2、高3（幼児は名前だけでも可） ○高校生以上の署名は作品に応じて処理すること ※署名は必須・落款印のみ不可 ○幼児・小学生は楷書、中1は楷書・行書どちらでもよい、中2・中3は行書、高校生以上の書体は自由 ○出品票は作品の左下に貼付 ○高校生以上は課題内容を出品票裏面に記入すること
小2	ほし			
小3	学校で使っている教科書の題材から選定する			
小4				
小5				
小6				
中1				
中2				
中3				
高校・学生	出品は自由課題のみとなります			

※参考 用紙サイズ

半紙	六ツ切	八ツ切	半切
約 33.4 × 24.3cm	約 68 × 23.3cm	約 68 × 17.5cm	約 136 × 34.5 cm

14. 審査

学習指導要領に基づき、厳正公平に審査いたします。

審査段階	審査実施者	内容
事前審査※	団体責任者・指導者	作品を成績の良い順に並べて提出する。
二次審査	大会審査員	誤字・脱字・規定違反などをチェックし、事前審査を参考に上位賞候補を選ぶ。
中央審査会	中央審査委員	上位賞の再審査。学年別に審査し、特別賞を決定する。

※ 事前審査の成績順位が審査会において尊重されます。事前審査は任意です。

15. 結果発表

2019年9月上旬

16. 褒賞

出品者全員に賞状または賞状と賞品を授与いたします。

特別賞：文部科学大臣賞・特別名誉大賞・学年優勝杯・松尾芭蕉記念賞・日本学生公募大賞
日本書写技能検定協会理事長賞・第43回展記念特別大賞・全書会会長賞
全書会特別大賞・全書会大賞・全書会準大賞・全書会賞・審査委員会賞・書写検賞
特別教育奨励賞

本賞：優秀特選・特選・金賞・銀賞・銅賞

17. 賞品・賞状の発送

2019年10月上旬より順次発送いたします。

18. その他

- 作品はすべて未発表のものに限ります。
- 出品締切を過ぎた場合や出品規定に違反した作品は審査の対象といたしません。
- 予選、公募作品は原則として全作品送付すること。
- 出品作品は努めて保護いたしますが、不慮の事故による損傷にはその責任を負いません。
- 出品された作品の著作権は主催者側に帰属し、作品返却はいたしません。ただし、ご希望の方には有料で受賞記念品としてご返却いたします。
- 本コンクールでは奨励のため、成績優秀者の作品・氏名などを大会HPおよび受賞者名簿にて発表します。(掲載拒否を除く)
※個人情報保護ポリシーについては大会のHPをご覧ください。
- 海外から出品された場合、「賞品・賞状」をお送りする際の荷造送料は、実費の半額をご負担いただきますのでご了承ください。
- 特別賞上位賞入賞者は、表彰式当日に席書披露することを条件とします。

一般社団法人 全国書写書道教育振興会

～ 大会運営委員・中央審査委員 ～

(敬称略)

【大会委員長】

吉田 宏 (一社) 全国書写書道教育振興会顧問

【中央審査委員長】

柳下 昭夫 (一社) 全国書写書道教育振興会会長
全国連合小学校長会顧問

【中央審査顧問】

加藤 達成 (一社) 全国書写書道教育振興会学術顧問
毎日書道会書教育問題顧問
渡辺富美雄 (一社) 全国書写書道教育振興会顧問
元文部省初中局主任視学官
元東京家政学院大学教授

【中央審査副委員長】

吉田 享子 (一社) 全国書写書道教育振興会副会長
日本書写書道検定委員会会長

【中央審査委員】

浅井 幸夫 元東京都中学校書写研究会長
江崎 美里 元文部科学省検定小・中学校教科書筆者
小野 博 元東京都青梅市立新町小学校教諭
小野千香子 元東京都小学校国語科書写研究員

加藤 泰弘 元文部科学省初等中等教育局教科調査官
東京学芸大学教授

加藤 達 女子美術大学講師

金子 良恵 なの花書道会会長

加藤 淑子 日本武道館勝浦研修センター講師

北川 茂治 元文部省初中局視学官

元鹿児島国際大学名誉教授

西城 研 日本武道館書写書道手本筆者

永島 國雄 元東京都小学校国語教育研究会書写部長

長野 秀章 東京学芸大学名誉教授

氷田 光子 清光書道会理事

松村 定男 元立正大学大学院文学研究科教授

中里 久乃 日本書写書道検定委員会審査副部長

【大会運営委員長】

久田 昭 (一社) 全国書写書道教育振興会代表理事

【運営委員】

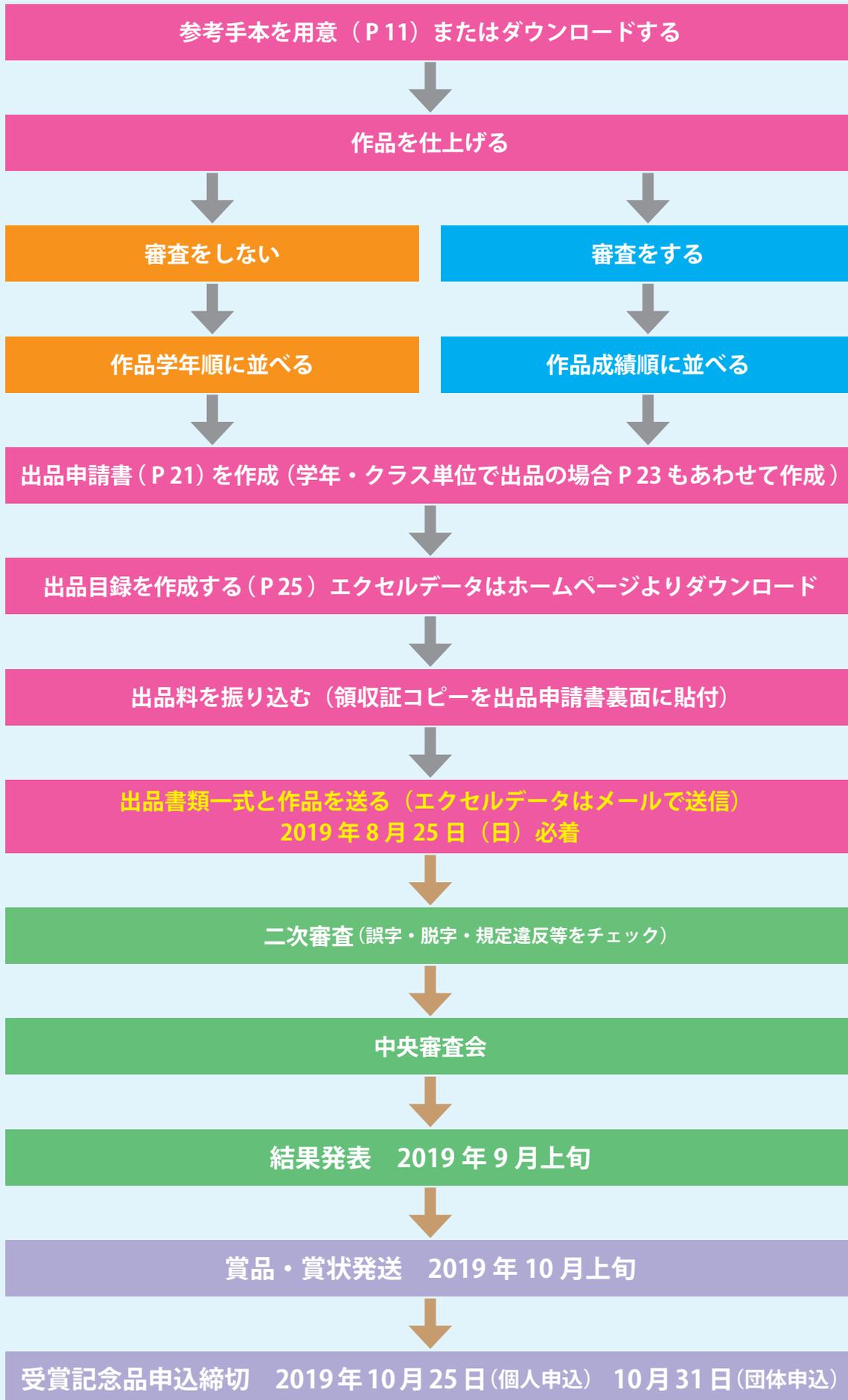
齋藤 由絵 (一社) 全国書写書道教育振興会事務局

古賀 知子 (一社) 全国書写書道教育振興会事務局

席書の部 応募～結果発表までのながれ



公募の部 応募～結果発表までのながれ



団体応募ガイド

1. 出品の区分：団体出品と個人出品について

【団体出品】

5点以上の作品をとりまとめて出品する学校・保育園・幼稚園・塾を団体とします。
在籍者が4人以下であっても、出品点数が5点以上であれば団体出品の対象となります。
団体出品の場合、出品点数に応じて出品料の割引が適用されます。
既に団体番号をお持ちでも、出品点数が4点以下の場合は団体としての出品はできません。

【個人出品】

団体所属の有無に関係なく、個人として出品することができます。また、塾などで出品点数が5点に満たない場合も個人としての出品となります。
個人出品の場合、出品料は1点につき一律2,160円です。

2. 審査：団体審査と分別審査について（学年別・クラス別・教室別の審査）

【団体審査】

団体を一つのまとまりとして審査をおこないます。

【分別審査】

団体審査は団体を一つのまとまりとしておこないますが、ご希望によって、更に学年別やクラス別に分けたまとまりでおこなうこともできます。分別審査の場合には、成績結果も学年別・クラス別でお知らせいたします。

主に学校・幼稚園・保育園からの応募の場合は、学年別・クラス別に審査をおこなうことにより、教育的配慮から賞の偏りをなくすることができます。また成績の管理などがしやすくなりますが、応募者が少ない団体では学年別・クラス別に分ける必要はありません。

●分別審査を希望する場合の出品目録の書き方●

出品目録は学年単位・クラス単位・教室単位など、分別を希望する単位ごとに目録を分けて作成してください。必要分はコピー、エクセルの場合もシートをコピーしてください。まだ記入できる行があっても、別のクラスの方を続けて記入しないでください。

●『学年別・クラス別 出品点数表』について●

分別審査を希望する場合に、必ず要項にとじられている「学年別・クラス別 出品点数表」をご記入の上、ご提出ください。分別審査を希望されない場合は必要ありません。

3. 事前審査：審査済と未審査について

【審査済】

作品を出品する前に各団体において事前に審査をおこなった場合、その成績順位が本コンクールの審査会においても尊重されます。審査をされている場合には、成績順に目録を記載の上、「出品申請書」の項目『審査済』にチェックをしてください。

【未審査】

作品を出品する前に事前審査をおこなわない場合には、「出品申請書」の項目『未審査』にチェックをしてください。未審査の場合、目録は必ず学年順に記入してください。

4. 受賞者名簿・ネット展の掲載拒否について

受賞者名簿・ネット展には上位入賞者の氏名・学年・学校所在地や学校名・作品の画像、上位五賞（文部科学大臣賞、特別名誉大賞、学年優勝杯、松尾芭蕉記念賞、日本学生公募大賞）入賞の場合は、個人の顔写真・作文が掲載されます。

【掲載拒否します】欄のについて

受賞者名簿・ネット展に掲載をされたくない場合には、「出品申請書」の項目『拒否します』にチェックをしてください。その場合には**団体出品の全ての方が対象となります。特定の個人だけの掲載拒否については対応しかねますのでご了承ください。**

【掲載問題ありません】欄のについて

受賞者名簿・ネット展に掲載をご希望される場合には、「出品申請書」の項目『問題ありません』にチェックをしてください。

●項目にチェックがない場合●

「出品申請書」の項目『拒否します』・『問題ありません』の**どちらにもチェックがなかった場合は、掲載について問題ないものとして受付させていただきます。**事務局から確認の問い合わせはいたしませんので、『拒否』を希望される場合は必ずチェックをいれてください。

●上位五賞入賞者の掲載拒否について●

掲載拒否を希望されている団体から、上位五賞に入賞された方がいらっしゃる場合は、ご相談の上、個別での対応をとらせていただきます。

5. 出品目録：エクセルデータと手書きについて

【エクセルデータ】

賞状印字希望の有無に関わらず、エクセルに必要事項を入力の上、メールにて送信していただくことができます。エクセルでご提出の場合には、出品申請書の項目『エクセルデータ』にチェックをいれ、必ずメール送信の月日を記入してください。エクセルファイルはホームページよりダウンロードできます。

※出品申請書はエクセルのご用意がありません。作品と一緒に書面でご送付ください。

【手書き】

賞状印字希望の有無に関わらず、要項にとじられている「出品目録」に必要事項をご記入の上、作品と一緒にお送りください。また不足の場合はコピーしてお使いください。

6. 賞状：無記名の賞状とお名前印字入り賞状について

【お名前印字は必要ありません】

特別賞以外につきましては『賞名入・無記名』の賞状をお送りします。賞状に揮毫し、お渡しく下さい。

【お名前印字を希望します】

出品者全ての方の賞状にお名前を印字してお送りします。出品申請書の項目『希望します』にチェックを入れてください。目録が手書きの場合とエクセルデータの場合で料金が異なります。

尚、お名前印字は出品者全員が対象となります。

●目録がエクセルデータの場合●

入力いただいたデータの文字が賞状のお名前印字に反映されます。

●お名前印字の書体について●

お名前印字の書体（フォント）はご希望に添えない場合があります。

●お名前印字の異字体文字の対応について●

異字体とは一般的なパソコンでは変換・印字されない文字です。賞状印字に関しては、全ての文字に対応させていただきます。目録は楷書でわかりやすくご記入ください。また、特に注意が必要と思われる場合は、出品目録の異字体指示欄にその文字をご記入ください。

異字体の一例

吉鈴若椀伊零樋桜
怜祐怜角都嶺宇藤
伶土榊面脇檜蓮遙
伶満檜珮辻濇原步
鈴葛榆荒邊鱒蔭重
玲藤玲寄葉廣檜片
濱邊昂濤黄樽榊曙
邊邊福藍土塚渙勢